

国際オートメカニック科

時 期	国際科2年後期	単元	実習	教科名	AT	
科 目	自動車整備作業	教科書等 持参品	2級自動車シャシ マーカーペン（4色以上） 日産3級シャシ（A／T）	発行日	2025年4月22日	
総 時 限	33時限（52時間）			教科担当	教科担当	

1. 実務経験のある教員による授業科目 該当 非該当

自動車整備士として、シャシ系統全般の整備の実務経験がある教員によりシャシの分解・組立・点検等について指導する。

2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）

- オートマチック・トランスミッションの構造、作動を理解する。
- トルク・コンバータのトルク増大作用及び性能曲線の見方を理解する。
- プラネタリ・ギヤ・ユニットの増減速を理解する。
- オートマチック・トランスミッション内部における動力の伝達経路を理解する。
- 電子制御式オートマチック・トランスミッションの各ソレノイドの役割、コントロールバルブ及び油路を理解する。
- CVTの構造を理解する。
- CVTの変速の仕組みを理解する。
- ストールテストの方法と結果から原因の推定の仕方を理解する。

3. 授業の到達目標（この授業を学ぶことで学生は何を理解し何が出来るようになるのか）

- オートマチック・トランスミッションの分解、組立ができる。
- オートマチック・トランスミッションの変速の仕組みを説明できる
- トルク・コンバータの役割が説明できる。
- トルク・コンバータの性能曲線の見方がわかる。
- A T車の不具合による現象の変化について理解し説明できる。
- CVTの変速のメカニズムを説明できる。
- ストールテストの結果から原因の推定ができる。

4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）

実技試験50点、筆記試験20点、行動評価15点、レポート評価15点の合計点で評価する。

60点以上で合格とする。

5. 準備学習

2級自動車シャシ、日産3級シャシ（A／T）の教科書を事前に読み予習を行う。

2025年度 授業計画

国際オートメカニック科

■ 対面授業

2025年度 授業計画

国際オートメカニック科

時 期	国際科2年後期	単元	実習	教科名	AT
-----	---------	----	----	-----	----

7. 安全 (KYのため必ず授業内で説明)

番号	作業名	遵守事項	災害事例	チェック
1	トルクコンバーター脱着	重量物のためしっかりと持つ	外した時に指を挟む	
2	A/T分組作業	適切な工具の使用方法を厳守 部品を確実に保持	工具を滑らし、すり傷 手を滑らし部品落下	
3	車両点検	エンジン始動時、目視にて安全確認、声掛け	エンジンルームにて作業中、エンジンを始動 巻き込みの危険性大	
4	車両にてタイヤを回転させた点検時	タイヤ周辺に立たない 車両の前方、後方に立たない	タイヤへの巻き込みの危険性大 車両が、リフトより外れた場合、挟まる	

8. 授業レイアウト (写真の貼り付けも可)

実習場	座学教室